



令和4年 6月
NO. 155



3師団だより

近畿2府4県の平和と安全を担う第3師団の広報紙

令和4年度師団諸職種協同戦闘訓練

～諸職種部隊が連携し、目標を奪取～



各種行事・訓練

師団諸職種協同戦闘訓練（DCA T訓練）
第3特殊武器防護隊と第3後方支援連隊衛生隊との協同訓練
自衛隊統合防災演習（04JXR）
自衛官候補生課程修了式
Sunshine Fes 2022
第33回福知山お城まつり
第72回姫路お城まつり



第3師団隊員紹介コーナー

近畿の守り人
3Dレディー
ただ今奮闘中
趣味あり☑



2府4県近畿の旅

和歌山県「日本最大の浮島」
～住宅街に突然現れる国の天然記念物～



職場の豆知識

言葉の意味は





諸職種部隊が連携、目標を奪取

機甲科(戦車)・野戦特科・施設科部隊の配属を受けた増強普通科中隊が攻撃部隊と防御部隊に分かれ、対抗方式により激戦を繰り広げた。本訓練に攻撃部隊の運用訓練幹部として参加した第7普通科連隊第5中隊の國武(くにたけ)2尉は「適時適切な状況把握に努め、中隊長を補佐しました。戦いの最終局面においては、小銃小隊長となり現場に進出し、戦車及び施設部隊と協同して、目標地域を奪取・確保しました。本訓練で得た教訓等を反映し、引き続き中隊での訓練に精進します」と所見を述べた。

師団は、令和4年6月6日(月)から約2週間におたり、青野ヶ原演習場(兵庫県)において、令和4年度師団諸職種協同戦闘訓練(DCA T訓練・Division combine Arms Team訓練)を実施した。

この訓練は、レーザー光線等により実弾を使用することなく実際の交戦訓練ができるバトル(交戦訓練装置)の特性を活用し、実戦的能力及び諸職種協同の練度向上を目的として行われた。



戦闘指揮を行う攻撃中隊長(第7普通科連隊)



小銃小隊による陣地攻撃
(第7普通科連隊)



81mm迫撃砲による射撃
(第36普通科連隊)



攻撃前進中の小銃小隊
(第37普通科連隊)



爆破準備
(第3施設大隊)



突進する74式戦車
(第3戦車大隊)



第一線部隊との火力調整
(第3特科隊)



汚染負傷者の全身観察



衛生隊への引継ぎ(後送)

第3特殊武器防護隊及び第3後方支援連隊衛生隊は、令和4年6月9日(木)、千僧駐屯地において初めて協同訓練を実施した。

本協同訓練は、敵の化学攻撃等によって発生した負傷者(汚染負傷者)を除去し、応急処置する場合の連携要領等について演練した。

本訓練に攻撃部隊の運用訓練幹部として参加した第3特殊武器防護隊所属の中原1士は「衛生隊との連携を通じて人命救助の観点での時間の重要性を学ぶことができた」、また、「救護員として参加した衛生隊所属の敷内1士は「普段着慣れない化学防護衣を着用しての救護活動はとも大変だった」と所見を述べた。



汚染負傷者の除染





防災担当者による研修

燃料を積載する第3高射特科大隊
(姫路駐屯地)

第3種非常勤務態勢に移行し、速やかに情報収集及び即時救援活動を開始するとともに刻々と変化する状況に対応できるよう指揮幕僚活動を演練した。

本演習間、近畿2府4県内の防災担当者による研修受けや部隊長による首長への表敬等を行い、関係機関との連携強化を図った。



派遣準備中の第7普通科連隊（福知山駐屯地）

師団は、令和4年6月20日（月）から23日（木）までの4日間、令和4年度自衛隊統合防災演習（JXR）に参加した。本演習は、南海トラフ地震発生時における災害対処能力の向上を図るとともに、関係機関との連携強化を目的として行われた。

20日午前8時過ぎ、遠州灘沖で震度7の地震（先発）及び22日午前8時過ぎ、高知沖で震度7の地震（後発）が発生したという想定で訓練は進行。

全ては被災者のために



令和4年6月、第7普通科連隊（連隊長 前野1佐）、第36普通科連隊（連隊長 佐1佐）、第37普通科連隊（連隊長 佐1佐）、第3戦車大隊（大隊長 足立2佐）及び第3戦車大隊（大隊長 足立2佐）は、それぞれ自衛官候補生課程修了式を挙行了した。約3か月の教育を修了し、成長した姿を見せた自衛官候補生達は、7月1日付で2等陸士に任命され、各職種部隊への配置をそれぞれ命ぜられた。

第3特科隊所属の榎谷 幸司自衛官候補生は「最初は全く知らない人たちがばかりで、いきなり一緒に訓練するのは大変だった。でも、この3か月の間に、仲間と離れず、お互いに信頼し合っていることが、辛い訓練も乗り越えられた。これからも、仲間と離れず、お互いに信頼し合っていることが、辛い訓練も乗り越えられた。これからも、仲間と離れず、お互いに信頼し合っていることが、辛い訓練も乗り越えられた。」と抱負を述べた。



修了証書の授与（第3特科隊）

自衛官候補生課程～3か月の軌跡～

歩哨訓練
(第3戦車大隊)25km徒歩行進訓練
(第37普通科連隊)戦闘訓練
(第3特科隊)格闘訓練
(第36普通科連隊)5. 56mm小銃検定射撃
(第3特科隊)演習小銃てき弾射撃訓練
(第7普通科連隊)

同期との絆を胸に秘め、新任地へ飛ばたく新戦力





統制の取れた行進曲演奏



迫力ある太鼓演奏



サククスによるソロ演奏



偵察用オートバイで記念撮影



スペシャルゲストとのコラボ「ミュージカル『アニー』TOMORROW」

左：ガラスケ（門真市ゆるキャラ）

右：まもるくん（自衛隊大阪地方協力本部ゆるキャラ）

「来場者の声（アンケートから抜粋）」
 「初めて参加しました。今日から産休に入
 たところで、良い胎教になりました」
 （泉大津市在住・20代女性）
 「自衛隊のマーチングは本当にきれいだ
 （東大阪市在住・70代女性）
 「太鼓の迫力に圧倒されました」
 （大阪市在住・50代女性）
 「とても良い演奏会でした。日々の訓練
 身体に気を付けて頑張ってください」
 （門真市在住・50代男性）

師団は、令和4年5月28日（土）、
 門真市民会館ルミエールホール（大阪
 府門真市）において「Sunshine
 Fes. 2022〜輝く未来へ〜」を
 開催した。本演奏会は、地域の方々の
 師団に対する理解を深めることを目的
 として開催し、事前に応募頂いた多く
 の方々が来場した。
 演奏会の第1部は、第3音楽隊（隊
 長 今井1尉）によるバーデンヴァイ
 ラー行進曲で幕開けし、隊形変換を交
 えたローレックス行進曲では自衛隊の音
 隊らしい統制された動きをアピールし
 た。続いて福知山酒呑鬼太鼓（代表
 小堀1曹）が勇ましく澁刺とした太鼓
 演奏を披露し、来場者を迫力で圧倒し
 た。第2部では、スペシャルゲストを
 迎え、歌謡曲などを中心に観て聴いて
 楽しい演奏を行い、幅広い客層を魅了
 した。



来場者の笑顔がきらめく☆



～地域と共に～ 3年ぶりのお城まつりに参加！



姫路城前での装備品展示



福知山市中パレード



装備品体験



ひょうちんとの記念撮影

令和4年5月21日（土）、第3特科隊及び第
 3高射特科大隊は、自衛隊兵庫地方協力本部と
 連携して第72回姫路お城まつりを、また、令和
 4年5月22日（日）、第7普通科連隊は、第33
 回福知山お城まつりをそれぞれ支援した。
 両お城まつりは、新型コロナウイルス感染症
 の影響により過去2回の開催が見送られていた
 が、感染症の状況が小康状態となったことから、
 両市は感染対策を万全にして3年振りに開催し
 た。
 両開催市からの依頼により、各部隊は、装備
 品展示、太鼓演奏、市中パレード等を通じてお
 城まつりに対する協力を行うとともに、地域の
 方々との交流を図った。

地域住民との交流のために



太鼓演奏



73式小型トラック装備品展示



更なる高みを目指して

第3特殊武器防護隊に勤務する内田 希(うちだ かずき)3曹は、千葉県柏市出身。入隊後、松山駐屯地(愛媛県)及び守山駐屯地(愛知県)において一般曹候補生課程及び新隊員特設課程をそれぞれ修了し、現部隊に配置された。部隊での勤務を経て、陸曹候補生選抜試験に合格し、約6か月の教育を修了後、3等陸曹に昇任した。内田3曹は、自衛隊に入隊した当時のことを次のように振り返った。

入隊後は、初めての団体生活に不安はあったが、同期と共に訓練や生活を続ける中で自衛官としての仕事に魅力を感じ、当初は「安定した公務員になりたい」と漠然と考えて入隊した私の中に「陸曹になる」という自覚が芽生えたのを覚えている。

陸曹候補生選抜試験合格の通知を受けた際は、入隊を勧め応援してくれた両親や親身になり指導してくれた部隊の方々に心から感謝した。

陸曹に昇任して約1年が経過した現在、隊本部において車両・燃料係陸曹として勤務し、部隊の伝統を継承するとともに、後輩の育成にも積極的に取り組んでいる。

内田3曹は、本紙取材の最後に「第3特殊武器防護隊で勤務できることを誇りとし、今後、更に部隊に貢献するため、化学科隊員としてのスキルを更に磨いていきたい」と力強く語った。

近畿の守り人

忘援してくれる両親への感謝

昨年の7月1日、3等陸曹に昇任、陸曹となり初めての1年を勤務し、更なる成長を目指している隊員に話を聞いた。

3DLレター



第3施設大隊本部管理中隊 1等陸士 植野 未来

「施設初的女性格闘指導官を目指して」

第3施設大隊本部管理中隊に所属する植野 未来(うえの みくる)1等陸士は、東京都目黒区出身。入隊後、松山駐屯地(愛媛県)において一般曹候補生課程及び新隊員特設課程をそれぞれ修了し、現部隊に配置された。部隊での勤務を経て、陸曹候補生選抜試験に合格し、約6か月の教育を修了後、3等陸曹に昇任した。内田3曹は、自衛隊に入隊した当時のことを次のように振り返った。

入隊後は、初めての団体生活に不安はあったが、同期と共に訓練や生活を続ける中で自衛官としての仕事に魅力を感じ、当初は「安定した公務員になりたい」と漠然と考えて入隊した私の中に「陸曹になる」という自覚が芽生えたのを覚えている。

陸曹候補生選抜試験合格の通知を受けた際は、入隊を勧め応援してくれた両親や親身になり指導してくれた部隊の方々に心から感謝した。

陸曹に昇任して約1年が経過した現在、隊本部において車両・燃料係陸曹として勤務し、部隊の伝統を継承するとともに、後輩の育成にも積極的に取り組んでいる。

入隊の動機は、幼い時から憧れていたので入隊を決めました。

部隊の魅力・やりがいは、第3施設大隊は、雰囲気、訓練、隊員、そして自分自身です。

心に残る経験は、初めに小隊検閲で、07式機動支援橋の架設に携ったことです。

尊敬する人は、現在の営内班長です。忙しい中において、班員の私たちに親身になってくれるところを尊敬しています。

趣味は、温泉に入ることです。ひとりになると、温泉に入ることです。ひとりになると、温泉に入ることです。

今後の目標は、「陸曹になること」と、第3施設大隊「女性格闘指導官」を目指しています。

最後一言、架橋手としても格闘訓練隊の一員として、一人前になれるよう、日々努力を怠りません。

す。架橋手としても格闘訓練隊の一員として、一人前になれるよう、日々努力を怠りません。

ただ今奮闘中



第36普通科連隊第4中隊 3等陸尉 江崎 智之

「あるべき姿」

第36普通科連隊第4中隊に所属する江崎 智之(えさぎ ともゆき)3等陸尉は、新潟県出身。入隊後、松山駐屯地(愛媛県)において一般曹候補生課程及び新隊員特設課程をそれぞれ修了し、現部隊に配置された。部隊での勤務を経て、陸曹候補生選抜試験に合格し、約6か月の教育を修了後、3等陸曹に昇任した。内田3曹は、自衛隊に入隊した当時のことを次のように振り返った。

入隊後は、初めての団体生活に不安はあったが、同期と共に訓練や生活を続ける中で自衛官としての仕事に魅力を感じ、当初は「安定した公務員になりたい」と漠然と考えて入隊した私の中に「陸曹になる」という自覚が芽生えたのを覚えている。

陸曹候補生選抜試験合格の通知を受けた際は、入隊を勧め応援してくれた両親や親身になり指導してくれた部隊の方々に心から感謝した。

陸曹に昇任して約1年が経過した現在、隊本部において車両・燃料係陸曹として勤務し、部隊の伝統を継承するとともに、後輩の育成にも積極的に取り組んでいる。

幹部候補生学校への入校は、令和2年3月に防衛大学校を卒業後、一般幹部候補生として入校しました。

なぜ防衛大学校を志したか、映画等で、部隊を指揮する司令官の存在に憧れを抱いたこと、災害派遣に尽力する自衛官の姿を目の当たりにし、自衛官という職業の崇高さを感じたからです。

幹部候補生学校での思い出は、日々の体力錬成から競技会、各種訓練等があり、同期の思い出は、それだけ。

どの様な業務をしていますか、部隊を強くするための訓練計画を作成したり、小隊員の心情的把握です。

幹部としてやりがいを感じる時は、隊員と共に汗を流して、苦楽を共にし、任務を達成した時です。

幹部任官後、最も苦労したことは、経験・知識が不足している中で、小隊長として部隊を指揮することです。

幹部になっても何か変化はありますか、小隊長として、その家族を含めて責任を負っていることを理解し、学生の頃とは全く違った緊張感を日々感じています。

部隊等の隊員に一言、口下手ではありますが、自分の行動によつて「あるべき姿」を示していきたいです。

各小隊員においても「あるべき姿」を追求し、よりよい小隊にしましょう。

趣味あい



第3偵察隊本部付隊 3等陸曹 南野 剛志

「達成感」

私は、第3偵察隊本部付隊に所属している南野 剛志(みなみの つよし)3曹です。私の趣味の野球を紹介します。

野球を始めたのは小学生の頃で、きっかけは、父からの勧めでした。最初は、打てない、守れないということもあり、あまり楽しく感じることはできませんでした。しかし、練習していくうちに、難しい球を打てたり取れたりができるようになるのが楽しくて今でも熱中しています。仕事もスポーツも同じかもしれないですが、今までできなかったことができるようになる「達成感」は大変大きいものです。

現在も駐屯地の野球チーム「スコープオン」に所属しており、一つ一つのプレーに一喜一憂して楽しんでいます。

みなさんも熱中できるものを見つけて、気持ちのいい汗を流すためにスポーツを始めてみてはいかがでしょうか。



スコープオンの仲間と



近畿の旅

このコーナーでは
知っているようで
あまり知らない
近畿2府4県の
観光スポットを
紹介します。

「日本最大の浮島」

住宅街に突然現れる国の天然記念物

今回は、和歌山県新宮市の「浮島の森」を紹介します。浮島の森は、市街地の住宅街にある植物群落であり、一見したところ、沼の中に島があるように見えますが、実は、島全体が沼の上に浮いており、正式名称を「新宮藺沢浮島植物群落（しんぐういのそうきしましよくぶつぐんらく）」という国の天然記念物なのです。

島内には遊歩道が整備されており、北方系の植物から亜熱帯系の植物に至るまで約130種類が生息しています。

また、この森の中には「おいの大蛇の伝説」が伝えられている場所があります。ここは、その昔、「おいの」という美女が大蛇に吞まれ、この底なし沼（蛇の穴）に引きずり込まれたと言われているので、皆さんもお気を付けください。

なお、訪れる際には、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、油断せずに感染対策を徹底して訪れることをおすすめします。

蛇の穴

○住 所 和歌山県新宮市浮島3-38
○入 場 料 110円(大人)50円(子ども)
○開園時間 9時から17時まで
○駐 車 場 あり(無料)
○定 休 日 無休

A photograph of a coffee setup on a wooden surface. It includes a white cup of coffee on a saucer with a spoon, a small white pitcher, and a manual coffee grinder. A pile of coffee beans is scattered on the table.

職場の

マメ
知識

「言葉の意味は」

梅雨に入り、近頃は冴えない天氣が続いていますね。先日、とある教場の前を通りかかった時、どんよりとした雨雲が広がっている日にもかかつた時、どん「本日は晴天なり」を連呼しているマイク試験に違和感を覚えました。「本日は曇天ですよ」と教えてあげたくなるところですが、実はこれ、無線機器等の試験の際、無線局運用規則によって規定されているオワイシヤルなものだそうです。

今回は、調べてみたら言葉の意味や機能が意外だったものをいくつか紹介します。

●「本日は晴天なり」

これには続きがあります。元々は英語の「It's fine today」を直訳したのですが、実はこの短い英文の中にマイクが拾いにくい破裂音や摩擦音等が含まれているため、マイク試験に適するそうです。ただ、日本語の「本日は晴天なり」にはこれらの音が含まれておらず、コンサート等では「ヘイ、チェック、ワンツー」というような感じでマイク試験が行われていますね。

● 「sos」

おそろく誰もが一度は見聞きしたことのある遭難信号です。モールス符号では「 $\cdot\cdot\cdot(S)\cdot\cdot\cdot(O)\cdot\cdot\cdot(S)$ 」と表され、緊急時に使用されることから単純な符号が採用され、また、注意を引き易い組み合わせということらしいのですが、それ以外特に深い意味はないそうです。予想よりもドライな結論ですね。

●「月が綺麗ですね」

かの文豪、夏目漱石が教壇に立ち、学生に対して「I love you」の和訳を指導した際、日本人は奥ゆかしく直接的な表現は好まないからと、こんなロマンティックな表現に仕上げたそうです。お返しは「あなたと一緒にいるから」でしょうか。

普段は聞き流してしまいうような言葉も、少し掘り下げると意外な意味があったりと、新しい発見にちよつとした感動があります。額面上だけでなく、その背景を知っておくことは大切ですね。



～ 地域と共に

(和歌山県和歌山市七番丁25番地の1)

締め切り 7月18日（月）

検索

www.mod.go.jp/gsdf/mae/3d/

Click!!



入場無料

※鑑賞希望の方は事前のお申し込みが必要です。【👉 お申し込みはコチラ 第3師団公式ホームページへ！】

第3師団ホームページQRコード